

国際ロータリー第 2790 地区
地区職業奉仕委員会

「講演会+フォーラム」報告書

地区職業奉仕委員会委員長 海 寶 勘 一 (千葉西 RC)
委員 池 田 兼 雄 (市原中央 RC) 委員 梅 原 正 一 (上総 RC)
委員 金 子 公 久 (成田コスモポリタン RC) 委員 鈴 木 悦 朗 (松戸北 RC)

1月27日(月)14時から、「講演会+フォーラム」を千葉市内東天紅で開催いたしました。当日は、地区内各クラブ委員会や会長・幹事の皆さんにとガバナー補佐の方々および当日登録の会員を交えた172名が登録されました。また地区を越えて、第2580地区から東京臨海RC・東京あすかRC・東京浅草中央RC、および第2780地区から厚木中RCの9名がご参加を賜り会場が満席になるほどの盛況でした。



【開催主旨】

本年度、関口ガバナーはクラブ宛てのメッセージに於いて、ロータリーの奉仕活動の原点ないし基本は職業奉仕にありと、職業奉仕を重要視する学び合いの大切さを示されました。

この方針の下、私たち地区職業奉仕委員会は「奉仕の理念」こそがロータリアンの心であると受けとめて、委員会テーマを「職業奉仕の精神を学び合い、ロータリアンの心を輝かせよう」と決めました。この呼び掛けを通してガバナーのお考えを如何に具現化させるかを協議した結果、二つのプロジェクト開催を企画し、しました。その一つは上期に地区内をA~D分区郡に組み分けて4回の職業奉仕セミナーを開催し、各クラブ職業奉仕委員会の皆様、会長・幹事156名のご参加を賜り、職業奉仕について参加者相互の意見交換を交わしました。セミナーに参加することで理解を深める機会として頂き、各クラブ間の職業奉仕委員会の活動にお役立ていただける情報交流ができましたことにホッとしています。

職業奉仕の理念はアーサー・フレデリック・シェルドンの考え方を理解することに始まり、標準クラブ定款第8条の職業分類によって選ばれて入会していることを再確認し、職業奉仕の精神の原点を見直すきっかけとなりました。

加えて、セミナー開催ごとにアンケートを実施し、参加下さった皆様の貴重な生の声を頂くことができました。アンケートで得られた結果を基に、委員会活動に反映させる取組について10回以上にも及ぶ委員会会議を重ねた結果であります。二つめは本日の「講演会+フォーラム」であり漸く開催する運びが整いました。

既にご案内の通り、二部構成になっていて、第一部は「講演会」とし、講師に第2800地区PDG鶴岡RCから藤川享胤様をお招きして、基調講演をいただきます。

第二部では「フォーラム」形式にして、分区郡を担当した委員からアンケートの話題を提供し、会場にお集まりの皆様にもご参加頂き、和気藹々の語らいの意見交流を計画させていただきました。

開催の目的は、藤川さんの講演をお聴きするだけでなく、フォーラム形式にご一緒に参加していただき、クラブ委員会活動での悩みや、理念の解釈のヒント等を参加者の皆さんと共有したいからです。自由闊達な意見交換を交わす中から「職業奉仕の理念」に興味を抱かれたり、膝を交えた語り合いからお互いに情報交換を通じて理解を深めて頂きます。相互意見交流会を通して、各クラブ委員会の皆様とご一緒に寺子屋式に体験しあうことで、自分磨きの魅力を感じとっていただきたいと考えたからです。

藤川さんのご支援を頂きながら、関ロガバナー年度のクラブ職業奉仕委員会活動が、地区委員会活動と共に価値ある素晴らしい実りを得られることを念じております。

【開催概要報告】

概ねの開催概要は以下のとおり御報告させていただきます。

「講演会+フォーラム」開催に際し、司会進行を梅原正一委員が務め、進行次第に従い海寶勘一委員長の点鐘に始まり、国歌斉唱・我らの生業斉唱後、「四つのテスト」を池田兼雄委員のリードに続いて参加者全員による唱和を行い、その後、金子公久委員より開催主旨説明が行われました。

海寶勘一委員長の開催挨拶に引き続き、杉木禧夫地区研修リーダーのご挨拶をいただき、本日の講師を務めます第 2800 地区パストガバナー鶴岡ロータリークラブの藤川享胤講師を鈴木悦朗委員がご紹介して基調講演に入りました。

第一部では藤川享胤講師より職業奉仕の理念が説かれました。

「職業奉仕の精神を学び合い、ロータリアンの心を輝かせよう」をテーマとした内容の濃い基調講演を拝聴し、お話しの端々で、会場に話題を振りながら、相互に意見交換を交えて、下さいました。お話の内容に理解を深めていただける和やかな雰囲気、会場全体が藤川享胤講師の解り易く卓越した語りの世界に浸りました。



休憩を挟んで、第二部では上期に開催したA~D 分区郡セミナーでのアンケートを4人の担当委員がご紹介し、分区郡ごとの特異な話題を提供し、海寶委員長がコーディネーターを努め、話題の輪を会場内に広げた相互意見交流をしました。話題の纏めのポイントでは藤川享胤講師が、ファシリテーター役に徹しられ、意見交流の潤滑油となって頂きました。素晴らしい手腕を発揮下さり、限られた時間内ではありますが、主催委員会のお役目が叶ったフォーラムが開催でき感謝しております。

なお、分区郡アンケートの話題はポイントを絞り各担当委員から次の通りご紹介させていただきました。

- ・Aゾーンのアンケート紹介：鈴木 悦朗委員

「奉仕」とは

奉仕とはいかなるものか、ボランティア？チャリティー？から「奉仕の理想」という「理想」は何ですか？

- ・Bゾーンのアンケート紹介：池田 兼雄委員

「職業分類」とは

なぜ職業人の職業分類を重要視するのか、それほど一業種一人の職業分類にこだわることは何でしょうか？

- ・Cゾーンのアンケート紹介：梅原 正一委員

「ロータリークラブでのディスカッション」から学ぶことは

職業奉仕の原点である第2表標語「最も奉仕するもの最も多く報いられる」という企業繁栄の秘訣をシェルドンの経営学や販売学をとおして討論し、自分を高める自己磨きができるためにクラブ内の話し合いや活動はどのように行なったらよいでしょうか？

- ・Dゾーンのアンケート紹介：金子 公久委員

「職業奉仕の実践」とは

職業奉仕の精神を実践する事は、ロータリアンとして例会を欠席までして自己の職業を一生懸命行うことだけでしょうか？ 実践を行う目的と手段はなんでしょう？ 商売が継続的に繁盛する秘策をクラブ例会で話し合える自己磨きの活動とはいかなることでしょう！

以上ご紹介した共通の話題を中心に、発言の輪が広まり自由闊達な意見交換が行なわれ、ました。会員相

互の意見交換が如何に、クラブや会員を活性させる礎を築くかを改めて感じさせてくれた、素晴らしいフォーラムが開催できました。

終演に際し、関口徳雄ガバナーから御挨拶を頂きました。台湾で開催された「日台親善交流会」から、本日羽田に到着され、休む間もなく会場に起こし下さり、講師の藤川享胤様に謝辞を又、地区職業奉仕委員会の企画に講評を賜り、素晴らしい纏めをしていただきました。ことに感謝いたします。

終わりにあたり、ロータリアンである職業人が自己の商売繁盛の秘訣を素直に語り合い、例会では会員同士が肩書きや冠を脱ぎ、胸襟を開き、お互いに本音で自由闊達に話し合う機会を求め合っていたいものです。親睦をふかめ信頼を築いていける素晴らしい自己磨きをつうじて、ロータリーの魅力を一層感じていただけた、今回の「**職業奉仕の精神を学び合い、ロータリアンの心を輝かせよう**」でした。最適なテーマの具現化ができた地区職業奉仕委員会活動の集大成ができたと信じています。職業奉仕を通じてロータリーの魅力を再認識することが出来ました。

この最高の成果に繋がった経緯は、開催に際し、各クラブ委員会並びに会長・幹事様をはじめとする会員の皆様のご協力があったことでした。「講演会+フォーラム」が盛会裏に終了できましたこと、重ねて衷心より御礼申し上げ、職業奉仕委員会からの報告とさせていただきます。



地区ガバナー 関口 徳雄会員



地区研修リーダー PDG 杉木 禧夫会員



相互意見交換寸景



基調講演寸景



pg.

相互意見交換寸景



藤川享胤 PDG・関口 徳雄 DG・海寶 勘一委員長